



やまたん



晩秋の山 新雪の始まり

雪をかぶり始めた富士山 ミツ峠山から

12月の定例集会は
12月3日(火)19:00~
我孫子北近隣センター並木本館

定例山行計画

ご案内



定例山行計画		行道山(442m)		リーダー:石塚 グレード:1A
月 日	2025年 1月 12日(日) 日帰り			
山 域	足利	日の出日の入りなど		
目 的	ひだまり山行			
費 用	約 3000円	交通機関	東武電車 タクシー	
行 程	我孫子 5:31→柏 5:51→春日部 6:34/43→東武動物公園 6:50/6:57→館林 7:33/7:35→足利市駅(東武) 7:54 着タクシー→浄因寺 8:40→行道山山頂 9:20⇒大岩山⇒天空テラス⇒黒岩山⇒両崖山⇒赤石山⇒鏡山⇒織姫公園⇒織姫神社⇒足利市駅 <歩行時間:4時間半>			
個人装備	日帰り装備一式			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・行道山浄因寺は行基上人の開基と言われる寺で関東の高野山とも呼ばれている。又両崖山の山頂は足利城の跡です。 ・両崖山は数年前山火事が報道された所です。 ・行道山から両崖山までの道のりは小さなアップダウンの連続があります。 ・東武足利駅より行道山行きのバスがあり、料金も安いのですが、日が短い時なのでタクシーにて時間の短縮をします。 ・雨天、又は前日が雨の場合も中止とします。 			

定例山行計画		塔ノ岳 ～ 丹沢山 (1450.9m) (1587.1m)		リーダー:高橋芳 グレード:2B
月 日	2025年 1月 17日(金)～18日(土) 小屋泊まり1泊2日(荒天中止)			
山 域	丹沢	日の出日の入りなど	日の出 6:49	日の入り 16:54
目 的	雪の丹沢を歩き夜景・霧氷を楽しむ			
費 用	約 11,000円 自炊 8,000円	交通機関	千代田線・バス	
行 程	<p>① 我孫子 5:37・柏 5:41→秦野 8:15/8:20→大倉 9:00 (290m) →雑事場の平⇒堀山の家 11:15⇒花立山荘 13:00⇒金冷やし⇒塔ノ岳 14:30 (1450.9m) 尊仏山荘泊り 歩行時間 約4時間</p> <p>② 尊仏山荘 7:00⇒日高⇒竜が馬場⇒丹沢山 (1587.1m⇒竜が馬場⇒日高⇒尊仏山荘⇒金冷やし⇒大倉バス停 15:00⇒渋沢駅⇒代々木上原⇒我孫子駅 歩行時間 約6時間</p>			
個人装備	雪山ハイキング一式 防寒具、軽アイゼン又はチェーンスパイク必携			
メ モ	<p>冬山初級ハイキングです。</p> <p>尊仏山荘からの富士山と夜景は絶景です。</p> <p>小屋食・自炊食どちらもOKです。</p> <p>1日目は1200m登ります。時間のゆとりをもって歩きます。どなたでもご参加下さい。</p> <p>一応8名で仮予約していますが、人数確定後のキャンセルについては体調不良等以外ではできる限り避けてください</p>			

準定例山行計画	巻機山山麓 (800m～1000m)			リーダー:白崎 グレード:2C
月 日	2025年1月31日(金)～2月2日(日)		2泊3日	山荘泊
山 域	三国山脈	日の出日の入りなど	日の出時刻 6:41 日の入り 17:06	
目 的	雪山登山の実践トレーニング			
費 用	約 20000 円	交通機関	マイカー2台+	
行 程	<p>1/31(金) 我孫子・柏 6:00 → 越後湯沢で買出し 10:00 /10:45 巻機山除雪終点 11:15 → 山荘(荷解き・昼食) 12:00 / 13:30 → 雪上訓練① スノーシュー歩行 → 15:30 山荘</p> <p>2/1(土) 山荘 8:00 → 雪上訓練② ラッセル + スノーシュー登山 → 山荘近く(昼食/屋外で雪上での火器使用・雪の食卓づくり) 12:00 / 13:30 → 雪上訓練③ 雪洞づくり → 山荘(夕食づくり) 15:30</p> <p>2/2(日) 山荘 8:00 → 雪上訓練④ 積層チェック + ビーコンの利用 → 山荘(片付け) 10:30 / 12:00 → 中野屋(昼食) 13:00 /14:00 → 越後湯沢(温泉) 14:30 / 15:30 → 我孫子・柏</p>			
個人装備	冬山登山の通常装備一式(10本爪以上のアイゼン、スノーシュー)			
メ モ	<p>北田さんの巻機山山荘を利用させていただきながら、以下の雪山の実践訓練を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 雪上訓練① スノーシュー歩行/平坦部や緩斜面をスノーシューで歩き回り、スノーシュー歩行に慣れます。 雪上訓練② ラッセル + スノーシュー登山/スノーシューである程度の急斜面を登ります。また、ラッセルでの登山を実践します。 雪上訓練③ 雪洞づくり/雪山でのビバーク技能として、雪洞づくりを実践します。 雪上訓練④ 積層チェック + ビーコンの利用/雪崩の原理を理解して積層(弱層)を確認、雪崩対策として必須とされるビーコンを実際に使ってみます。 <p>現地への移動は基本、マイカーを想定していますが、参加希望者が9名以上になった場合、3台目のクルマが必要になります(マイカーor レンタカー)。また、参加人数によっては、越後湯沢までJRを利用させていただくことがある点、ご了解ください。</p> <p>夕食・朝食は、食担を中心に参加者全員で調理しますが、初日及び2日目の昼食は各自ご用意ください。</p> <p>必要装備については、改めて詳しくご案内します(ウェア・レイヤリング・登山靴・アイゼン・スノーシュー・火器及び燃料)。</p>			

定例山行計画		北八ヶ岳 (縞枯山 2403m～麦草峠 2120m)		リーダー: 村越 グレード: 2B
月 日	2025年 2月 7日(金)～ 8日(土)		小屋泊り 1泊 2日	(荒天中止)
山 域	八ヶ岳	地形図	1/25000	蓼科・横岳・縞枯山
目 的	雪の北八ヶ岳を歩く			
費 用	約 28,000 円(ジパング使用)	交通機関	JR, バス、タクシー	
行 程	1 日 目	我孫子 5:31→日暮里 6:01/6:10→新宿 6:33/7:00 (特急スーパーあずさ 1号) → 茅野 9:20 バス→ピラタスロープウェイ→山頂駅 11:00→五辻→分岐→大石峠→ 麦草ヒュッテ 13:30⇔白駒池 15:30 麦草ヒュッテ(泊) (歩行時間 4時間 00分)		
	2 日 目	麦草ヒュッテ 8:00→大石峠→茶臼山→展望台→縞枯山→天池分岐→山頂駅 12:00→ピラタ スロープウェイ駅→タクシー→温泉(入浴)バス→茅野駅 16:59(特急あずさ 28号)→新宿→ 我孫子 (歩行時間 3時間 30分)		
個人装備	雪山装備(ストック、アイゼン 6本爪以上、サングラス、手袋等)、防寒具、(あれば)スノー シューor わかん			
メ モ	・雪山の入門編です。 ・天候によってはコースの日程を入れ替えます。強風が吹く場合はコースを変更して平面を 歩きます。			

定例山行計画		鹿俣山 (かのまたやま) ～獅子ヶ鼻山 (1630m～1875m)		リーダー: 千葉 グレード: 2C
月 日	2025年 2月 9日(日) 日帰り			
山 域	上越	日の出日の入りなど	日の出時刻 6:30 日の入り 17:25	
目 的	雪山ハイキング (雪の絶景を楽しむ)			
費 用	約 6000 円	交通機関	自家用車 or レンタカー	
行 程	我孫子 5:00 頃→(関越道経由約 3時間 30分) →たんばらスキーパークリゾートセンター →(リフト 2基乗り継ぎ) →スキー場上部標高約 1550m→鹿俣山→獅子ヶ鼻山→鹿俣山→ス キー場→(下りはスキー場を歩いて下る) →スキーパークリゾートセンター→我孫子 <歩行時間: 5時間>			
個人装備	冬山日帰り山行装備一式 (アイゼン、スノーシューor ワカン)			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿俣山から獅子ヶ鼻山までは冬季限定ルート。 ・鹿俣山～獅子ヶ鼻山 アイゼン (10本以上) で登下降 (最初はスノーシューも) ・獅子ヶ鼻先は絶壁。山頂手前も尾根は狭く、急な斜面有り。 ・獅子ヶ鼻からは上州武尊、剣ヶ峰が間近に見える。 ・10本以上アイゼン歩行に慣れた方の参加をお願いします。 ・登りはリフトを利用 (標高差 300m)。下りはスキー場に沿って樹林帯を歩いて下る。 ・樹林帯内、或いはスキー場を下る際はスノーシューor ワカンを使用。 ・天候が悪い場合、参加者と協議の上順延、あるいは中止。 			

定例山行報告

準定例山行計画		白杵山～市道山～醍醐丸～和田峠 (842m～795m～867m)		リーダー: 矢野貞 グレード: 2B
月 日	2024年10月27日(日) 日帰り			
山 域	奥多摩	日の出日の入りなど	日の入り/16:50	
目 的	少し早い紅葉			
費 用	3500円	交通機関	JR、バス	
行 程	我孫子 5:32→柏→立川 7:01/7:22→武蔵五日市 7:54/8:10→バス→本宿役場前バス停 8:27/35→白杵岳登山口 8:40→白杵神社 11:40→白杵山 白杵山 10:45/11:09→石津窪山 11:38→市道山 12:35/53→石道分岐 12:55 →ウルシガヤノ頭 13:10/21→ 醍醐丸 14:20/33→ 醍醐峠 14: 42→ 醍醐峠登山口 15:11→和田尾根登山口 15:19→ 和田バス停 15:31/42→ 藤野駅 16:06→高尾→西 国分寺→新松戸→柏→我孫子 <行動時間: 6時間55分 休憩 59分 11.8キロ 登り 1147m 下り 1067m >			
ル ー ト 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・登山口はバス停元郷すぐだが、2つ先のバス停本宿役場前は急行都民の森行が停車する。本宿役場前から登山口まで、歩いて7分位。30分早く行動が出来た ・白杵山の登山口は民家と民家の間の細い路地を入るので注意。 ・市道山迄は岩交じりの足場の悪い急登を登り下りの繰り返しである。 ・市道山から醍醐岳の登山道は歩きやすい。 			
参 加 者	矢野貞 L 土田 SL 秋山 小島洋 小山(記録) 佐藤清 吉川 千葉 北角 (写真) 大畠 田村 男 3名、女 8名 計 11名			
メ モ	途中、今いる地点の地形を見て、地図上で現在地を示す地図読みを行った。 市道山の頂上で秋山珈琲を楽しんだ。美味しかった。 コウヤボウキの花が登山道の所々あり、コウヤボウキの道になっていた。			





いきなりの急登



紅葉には少し早かった？



狛犬ならず、狛狼



今、どの辺？（地図読み中）



繊細なコウヤボウキ



センブリ

定例山行報告		鳥居峠 (1197m)		リーダー: 矢野朝 グレード: 1A
月 日	2024年10月31日(木)~11月1日(金)1泊 旅館泊			
山 域	木曾路	日の出日の入りなど		
目 的	中山道の木曾路を歩き、江戸時代の家(問屋跡)に泊まり、江戸時代の昔を偲ぶ。			
費 用	約 25,000 円	交通機関	JR	
行 程	1 日 目	我孫子 6:45→新宿 7:44/8:00 (あずさ 5号) →塩尻 10:27/49→贄川 11:03 ⇒ 中山道 贄川宿⇒中山道 奈良井宿 16:30 伊勢屋泊 ＜歩行時間: 5時間＞		
	2 日 目	奈良井宿伊勢屋出発 7:40 ⇒鳥居峠 ⇒中山道 藪原宿 ⇒中山道 宮ノ越宿 14:30 ⇒宮ノ越駅 15:45→立川 18:39/42→西国分寺 18:48/55→新松戸 19:53/59→我孫子 20:13 ＜歩行時間: 7時間＞		
ル ー ト 状 況	<ul style="list-style-type: none"> 鳥居峠は江戸時代の中山道。登り下りの山道だが、石畳の道も残されており江戸時代の旅を偲ぶことができた。案内板も整備されており、歩き易い。危険な箇所もない。紅葉・黄葉が綺麗で癒された。 			
参 加 者	L 矢野朝、SL 外崎、小島洋、高橋芳、中村八、室崎、北田、佐藤清、村越、中村育、藤崎、平野、室崎育美 (ゲスト) 男 4名、女 9名 計 13名			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> 鳥居峠の麓、中山道の奈良井宿は 900メートルにわたり江戸時代末建築の町屋が軒を連ね、江戸時代にタイムスリップしたかのようなのである(重要伝統的建造物群保存地区)。峠で出会う人はほとんどが外国人ツアーリストだった。 宿泊した奈良井宿の伊勢屋は江戸時代の問屋(荷物や幕府の書類を次の宿場へ送る業務)で当時の建物に宿泊することができた。料理も良かった。一泊 12,600円。評判の宿で予約が取りにくいので1年前に予約して正解だった。 季節外れの台風の発生で直前までハラハラしたが、終着地の宮ノ越宿に到着するまで雨に降られることがなかった。天候に恵まれて良かった。 			



贄川関所



贄川関所にて



奈良井宿 伊勢屋前にて



奈良井宿の街並み



奈良井大橋



宮ノ越宿



鳥居峠 黄葉・紅葉

定例山行報告		高水三山 (高水山～岩茸石山～惣岳山) (759m～793m～756m)		リーダー：土田 グレード： 2A
月 日	2024年11月16日(土) 日帰り			
山 域	奥多摩	日の出日の入りなど	日の出 6:47 日の入り 16:31	
目 的	三山を繋ぐミニ縦走			
費 用	約 3000 円(反省会費用は含めない)	交通機関	JR	
行 程	我孫子 5:41→新松戸→西国分寺→立川 (ホリデー快速) →青梅→軍畑 8:35/8:40⇒登山口 9:11⇒常福院 10:30⇒高水山 10:40⇒岩茸石山 11:05/11:40 (昼食休憩) ⇒惣岳山 12:30⇒ 御嶽登山口 13:50 <p style="text-align: center;">< 歩行時間 4時間30分 ></p>			
ルート 状 況	軍畑駅から登山口迄の舗装道路の一部で車道と歩道の分離帯のない箇所が少し続くので車 に注意を要する。 岩茸石山までは登りが多いが、それ以後は下りが多い。全体に歩き易い登山道が続く			
参加者	R. 土田 SL 北田 藤家 (カメラ) 小山 田嶋 秋山 (カメラ) 吉川 (記録) 藤崎 斎藤 (ゲスト) <p style="text-align: right;">男 4名、女 5名 計 9名</p>			
メ モ	リーダーの小島さんが3日前に急用で山行に参加できなくなり急遽土田が引き受けました。 紅葉は十分堪能できました。急登も一部ありますが特に危険な箇所はありません。 駅から駅までのコースで、バス時間を気にしないで歩行距離9km を楽しい雰囲気の中一日 過ごせた。 御嶽駅近くの下山口にある茅茸屋根が目印の玉川屋そば店で美味しい打ち上げが楽しめた。			



山道の紅葉風景

常福院





高水山山頂で

定例山行計画		伊豆半島を歩く (遠笠山・矢筈山) (1197.2m ・ 816m)		リーダー:室崎宏治 グレード:2B
月 日	2024年11月21日(木)~22日(金) 1泊2日 山麓泊(保養所)			
山 域	伊豆天城山	日の出日の入りなど		
目 的	紅葉のブナ林を歩く			
費 用	約16,000円(反省会費用を含めない)	交通機関	JR, レンタカー	
行 程	1 日 目	我孫子 5:31→上野→東京(こだま号)→熱海→伊東⇒レンタカー屋→矢筈山登山口 9:15⇒矢筈山 11:50/12:15⇒矢筈山登山口 14:06→大室山休憩所→宿(宿泊) ＜歩行時間:約4時間(休憩2回)＞		
	2 日 目	宿 9:10 レンタカー→遠笠山登山口 10:00⇒遠笠山 10:50/11:15⇒遠笠山登山口 12:00→大室山木休憩所→開福丸(昼ご飯)→レンタカー屋⇒伊東→熱海(こだま号)→品川→我孫子 ＜歩行時間:約2時間(休憩2回)＞		
ル ー ト 状 況	矢筈山:登山口見つけにくい。標識、テープ所々あり。頂上まで岩苔だらけ。 遠笠山:登山口入口ゲート有り。舗装、じやり道と整備されている。			
参 加 者	室崎(シヤマナミ)、中村育子(SL・写真)、新谷(旗・写真)、田村(医療、旗)、斉田(会計)、石塚(記録)、矢野貞子、高橋芳恵、室崎育美(ゲスト) 男1名、女8名 計9名			
メ モ	<p>この世は光もあれば闇もある。こういう山行であった。初日の矢筈山と遠笠山である。どちらがどうかは想像にお任せする。</p> <p>駅からニコニコレンタカー屋さんまで徒歩で行く。手続きを終了して二台に分乗して矢筈山登山口までいく。準備後、登山開始。苔だらけの岩に感動しながらリボンを手がかりに山頂を目指す。途中で一人待機。なんとかそこが山頂、そこが山頂と言われながら高度を上げて山頂まで到達。山頂付近の岩の間から温かい空気が出ている。温風が吹き出している温風口があった。</p> <p>温泉場、火山を感じる。なんとここもいずれか大地震が来るのか。写真撮影後、昼ごはんを食べ下山開始。整備された一般登山道ではないが、ところどころ道標とテープなどがある。</p> <p>約2,700年前に噴火した東伊豆単性火山群、伊雄山一岩ノ山火山列のうちの一つで、溶岩ドーム。霧で眺望無し。気を遣いながら岩場を下山。黄色と赤色のコントラスト、紅葉がすごく綺麗に感じる。『苔の無有数まあれ。』岩の上の苔に木の子が生えていた。山途中に炭焼き窯の跡がありかつて炭の産地だったのか。大室山休憩所でトイレと登山靴を洗う。酒屋で地酒日本酒を購入後宿に到着。レンタカーを返却。</p> <p>宿で三部屋に分かれて宿泊。入浴後夕食。 一部屋に集まり懇談会。</p> <p>翌朝に入浴後食事。ニコニコレンタカーを借りて遠笠山を目指す。登山口到着後ゆっくり整備された道を歩き電波塔のある頂上に到着。写真撮影後下山。頂上では霧が出たり晴れたりして伊豆半島の霧の多さに感動。遠山無限碧層層。広葉樹は標高が高いためほとんど落ちていた。アセビと紅葉を楽しむ。先日登った矢筈山や大室山や富士山を眺める。 『遠き山に日は落ちて』を思い出す。</p>			



矢筈山途中の花

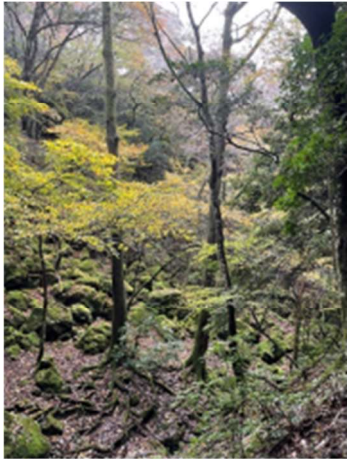




矢筈山山頂



矢筈山登山口



遠笠山より富士山を眺める

矢筈山山にて



遠笠山山頂

定例山行報告	三ツ峠山 (1785m)		リーダー:田嶋 (企画北角) グレード:2A
月 日	2024年11月23日(土・祝) 日帰り		
山 域	富士山周辺	日の出日の入りなど	日の入り 16:34
目 的	晩秋の富士山を眺める		
費 用	約 6,500 円	交通機関	JR、富士急、バス
行 程	我孫子 5:32→(柏 5:38)→新松戸 5:46/50→西国分寺 6:47/55→高尾 7:20/24→河口湖駅 9:14/バス 9:50→三ツ峠登山口バス停 10:35→登山口 10:45/11:05→休憩 11:40→三ツ峠山荘 12:15 (昼食) /12:35→山頂 12:45→三ツ峠山荘 13:10 (トイレ) /13:20→休憩 14:10/14:15 →鉄塔 14:30→父の白滝 15:00→母の白滝 15:05→河口湖浅間神社 15:25/15:45→河口湖バス停 15:50/16:28→河口湖駅 17:15		
ル ー ト 状 況	山頂近くの地面は若干凍っていたが軽アイゼンなどは必要なかった。下山ルートは滝までは、落ち葉の急斜面で滑りそうな所が何カ所もあり、滝からは沢沿いで歩きにくいところもあったが、全般的に整備された良い登山道だった。		
参 加 者	田嶋L 北角 秋山 佐藤明(写真) 鈴木真 村松(記録) 相見(やまなみ) 矢野裕 SL 小山 吉川 山田(写真) 鈴木利 倉本 佐藤健 男3名、女11名 計14名		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・直前の冷え込みで富士山はしっかり雪をかぶっていて、雄大で荘厳な姿を終始見ることができて感動した。 ・登山口のトイレは冬期は男女一つずつしか使えない。山頂直下の四季樂園、三ツ峠山荘、公衆トイレはそれぞれ200円でトイレ使用可。 ・山頂直下は以前はザレていてとても登りにくかったが、今は階段になっていて有り難いが、キツかった。 ・三ツ峠山荘のベンチで富士山を眺めながら昼食を取れて良かった。 ・母の白滝から沢沿いを歩くコースはヤママップには載っていないが最短で河口湖浅間神社に行けるいい道だった。 ・河口湖は朝も夕も外国人観光客でごった返していた。帰りは河口湖のイベント渋滞とかで、バスは20分も送れて来て、駅まで通常10分のところ50分もかかったため、河口湖駅で電車で走って飛び乗った組と乗れなかった組に別れてしまい、あとの組は人身事故の影響に巻き込まれ、予定より大幅に遅い帰宅となった。 ・休日おでかけパスを利用した場合、河口湖駅で富士急線部分の精算をする必要がある。 		





自然保護活動 クリーンハイク・どんぐり散歩23 手賀の丘周辺		リーダー:小野泰子 グレード:1A	
月 日	2024 年 11月 24日(日) 日帰り		
目 的	手賀の丘周辺のクリーンハイク、及び自然観察をする		
費 用	0円	交通機関	車、自転車
行 程	9:00 どんぐりの家前集合⇒里山歩き⇒昼食⇒里山歩き 解散14:00 ＜歩行時間 ゆっくり約4時間＞		
ルート 状 況	異常なし。		
参加者	外崎 石塚:SL 小野:L 矢野裕子 齊田 村越:写真 中村八重子:バネばかり 渡辺清子 高橋芳恵 矢野貞子 倉本栄子 北田仁則 男性1名、女性11名 計12名		
メ モ	<p>好天に恵まれ快適に行動できた。</p> <p>ゴミは3カ所に置いた。3カ所の合計量はペットボトル4.0Kg・カン類6.7Kg・ビン類3.6Kg その他可燃ゴミ24.6Kg・乾電池等の危険ゴミが1.1Kgの合計40.0Kgとなった。手賀の丘の 初回クリーンハイクに比し、ゴミの量は少なくなってきた。</p> <p>自然観察では実の類を多く見られた。</p>		





運営委員会・山行部会議議事録

令和6年度 運営委員会(第9回) 議事録

令和6年11月19日(火)

1. 行事予定 (令和6年12月～令和7年2月)
(巻末に掲載)

2. 各部より

- 《**会長**》 *先日、会の山行で木曾路を歩いてきましたが、大きな火事がなくて江戸の町並みが残った奈良井宿は特に印象的でした。来年の2月まで冬山の山行がいくつか出ています。雪山歩きが経験できるいい機会です。蟹江さんが11月末で退会となります。残念ですが今までありがとうございました。
- 《**副会長**》 *先日土曜日に高水三山に行き秋の深まりを感じました。その際、ゲスト参加の齋藤さんが会のメンバーにとっても馴染まれて良かったです(北田)。先日五本松公園で大事なお客様をBBQでおもてなしをして、とても喜んで頂きました。これも岳人での経験のお陰です(矢野裕)。
- 《**総務部**》 *印西市在住の齋藤冬子さんが、公開登山と高水三山の山行に参加され、技術的にも全く問題ないので入会が承認されました。12月の定例集会から参加して頂く予定です。
- 《**山行部**》 *山行規定改定案の説明がありました。来期から改定予定ですが一部合意の取れない部分は審議持ち越しとなりました。
- 《**会計部**》 *特になし
- 《**装備部**》 *第1期生の細野清子さんからハーネスを頂いたので、装備部で管理します。
- 《**会報部**》 *12月～3月のやまたん担当の福山さんは、その間、運営委員会に出席されます。
- 《**県連**》 *事故防止交流会が船橋にて行われましたが、その際の資料は大変素晴らしいものでした。新人の相見さんも参加され意見も述べられました。県連に報告する当会の会員数を56人と決めました。
*労山基金の年度は3月から翌年の2月なので、退会する場合は2月末までに届けを出す必要があります。

12月定例集会所会	大島さん	やまたん原稿 締切り	12月号	11月25日(月) 小山さん
			1月号	12月25日(水) 小山さん

村越、北田、矢野裕、郷田、室崎、白崎、矢野貞、細谷、佐藤清、武内、大島、秋山、千葉、森岡、田嶋、小林安土田、蟹江、一氏、中村八、藤家、中村育、松下、矢野朝、高橋芳、(運営委員25名)

1. 山行部より

島崎三歩の「山岳通信」の最新号(11月20日号)で、長野県下で起きた山岳遭難事故の状況が報告されています(2024年1月1日～11月17日)。それによると、発生件数が311件(前年同期比16件増)、死者が48名(前年同期比11名増)で、遭難件数を男女比で見ると71.3%が男性でした。これは、日本アルプスを擁する長野県下での遭難事故の特徴かと思われます。

一方、労山の「2024全国遭難対策担当者会議」で報告された遭難事故での男女比は、2021年以降女性の方が多くなっていて、2023年は男性が167件なのに対して女性は199件でした。この傾向は本年も続いているようです。この数字は山行回数が考慮されていませんが、男女別に事故の態様をみると転倒が圧倒的に多くなっていますので、ご注意ください。

(山行部長)

1. 山行計画
(巻末に掲載)

3. 教育研修

【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
12/3 (火)	新人	定例集会	事故発生時の緊急連絡の仕方	矢野貞	
12/3 (火)	会員	定例集会	雪山の楽しみ方	千葉	
1/6 (月)	新人	定例集会	テント生活の基本(テントの設営、撤収、ガスを使用して調理)	秋山・千葉	
1/6 (月)	全員	定例集会	植物を通しての自然保護の視点	小野	

【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
11月	三ッ峠	参加者	晩秋の富士山を眺める	田嶋
12月	入笠山	参加者	クリスマス山行	外崎・新谷
1月	塔ノ岳～丹沢山	参加者	雪の丹沢を歩く	高橋芳
2月	鹿俣山～獅子が鼻山	参加者	雪山ハイキング	千葉

4. 山行報告

山名	参加者数		山行NO 1330	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
10/27 (日) 白杵山～市道山 ～醍醐～和田峠	11		1330	矢野貞	北角	無し	
10/31-11/1 (木金) 鳥井峠	12	1	1331	村越	中村育	無し	
11/2 (土) 湘南高取山							天候不良の為に中止
11/16 (土) 高水三山	8	1	1332	北田	藤家 秋山	無し	リーダーが都合により 参加できず、土田に変更

5. 新リーダー候補の選出

新リーダー候補5名の推薦があった。白崎山行部長より受諾の意思確認を行う。

6. その他

新人が2回山行に参加して正会員になり、やまたんに新人紹介を掲載しているが、やまたん担当では山行回数をカウントすることが困難な場合がある。今後は新人が参加した山行のリーダーが山行回数を確認して新人紹介の原稿を依頼する。

やまたん12月号に来期の山行希望用紙を掲載する。12月の定例会に提出。

(リーダー) 外崎 高橋芳 大島 武内 千葉 矢野貞 本田 矢野裕 村越 大平 北田 藤家 新谷 石塚
小島洋 小林安 佐藤清 蟹江 森岡 白崎 田嶋 小島徹 秋山 松下 小野 矢野朝 土田 一氏 細谷
吉川 北川 佐藤健 郷田 小山 室崎 飯塚 富井 (進行) 鈴木忠

11月教育研修

「山を歩いて60年」 講師 高橋重氏



・高橋重さんの研修につきましては、凄い人の一言です。特に大病と長い事戦いながら挫けず、山の活動を一線で続けておられる事に驚きます。同時に、この人が会に戻られないのは何故なのか聞きたかったです。

・一番感銘を受けたのはガンに罹ってからヒマラヤ、アンデス、アフリカと旺盛に海外登山にチャレンジされたことです。

・興味のある講演でお話に引き込まれました。学生時代のロング合宿のお話はすごいものがありました。合宿終了時、体重減少はどれぐらいだったんでしょう？

・お身体辛くありませんか・・・何時までも大好きな山に行けますように

・高橋重さんのお話を写真と共に大変興味深く拝聴致しました。筋金入りの登山暦60年には、ただただ感服するばかりでした。並々ならぬトレーニングに裏打ちされての登山であることに、身の引き締まるような厳しさを感じました。また、天気図の読み取り方を間違えてしまうと命取りになること、それが当会の先輩であったことは、とても衝撃的でした。

まだまだ語り尽くせぬ山のお話の続きを是非とも伺いたいです。

・たくさんの素晴らしい写真とお話をお聞きして、山と向き合ってこられた講師のこれまでの人生を垣間見ることができました。がんを患われてから「楽しいことをしよう」と海外の山へ何度も出かけられている、そのエネルギーが病気を克服する鍵となっているのは間違いないと思います。貴重なお話をありがとうございました。

・体調が万全でない中でのヒマラヤへの山旅には驚きましたが、60年に亘って培ってきた山への情熱と確かな技量の裏付けがあってこそ実現出来るのでしょうか。とても前向きな気持ちにさせてくれるお話でした。

・奥深い山行経歴をお持ちの講師が肩肘張らずに上手にお話をしていただき、楽しくあっという間に時間が過ぎました。昔の山行の写真も興味深く見ました。是非続きをうかがいたいです。

・高橋さんのことをあまり存じあげておりませんでしたので、始めに芳恵さんが彼の当会への貢献について話してくれたことで少し理解でき、助かりました。

・山登りの長い経験と情熱を感じさせる講演でした。大病をされ、年齢を重ねても怯む事ない山への拘りは何処にそのエネルギーの源があるのでしょうか？いつもながら高橋重さんの講演はしっかりと資料も整理されており、山や植物だけでなくPCを使ったプレゼン資料作成スキルも相当なものだと感心してい

ます。引き込まれる講演に、時間が短く感じ又の機会を楽しみにしております。

・今までの人生を振り返って、山登りとの深いかわりがひしひしと伝わってきました。そして、現在に至るまで、精力的に活動が続けていることに感心させられました。モチベーションがいかに大事かを痛感しました。

・高橋重さん、高校、大学と山岳部の仲間たちと登り、その後もずっと60年以上も山と向き合ってきたという話を聞き、とても力をもらったように思います。さらに、60歳を過ぎてから、様々な病気を克服しながらも山に向き合って、続けておられるということも聞き、私もまだまだ登り続けることができるんだ！と思いました。先日受けた労山の研修『登山寿命を延ばすための考え方と実際』で学んだこと、そして今回の重さんの話。力が湧いてきました。重さん、そして岳人あびこの仲間を見習い、私も10年、20年と山に登りつづけていきたいと思いました。ありがとうございました。

・高橋重様の豊富な登山経験もつお話を興味深く拝聴しました。何度も行かれている厳冬期の山行などは本当にすごいと思って伺っていました。しっかりした事前の準備をされてのことと思います。仲間が大切ということ。また、あきらめることは大事という言葉が心に残りました。ありがとうございました。

・お話を伺う度に、重さんは真からの「山男」さんだなーと今更ながら惚れ惚れします。山への向き方は半端ではなく、度重なる病も恐れをなして寄り付かなくなることでしょ

・重さんからは実にたくさんのお話を教えて頂きました。講義は昔をしのぶ意味でも大変興味のあるものでした。感謝しています。

・高橋重さんは岳人あびこで多くの魅力的な企画や山行を実践して下さいました。BOM (Basic study Of Mountains) の講義の時、「雪山の素晴らしさを知ってほしい」とその魅力に触れたことがあります。正確な言葉は忘れましたが、深く感動したのを覚えています。翌月には雪山登山を実施し、厳しいけれど一方では一人一人に丁寧にご指導下さいました。もったいないほど有難いことでした。

・今回、「山に向き合」って来たこれまでを語っていただき、大変興味深かったです。

・「友人・知人に恵まれた」と仰っていましたが、高いご見識とお人柄のゆえでしょう。またそれはご自身を厳しく律して来たからこそ納得しました。目を見張るような写真を拝見するのも楽しみの一つでした。今日は素晴らしいお話を有難うございました

・山に、人生に向き合う姿に、感銘を受けました。まさにレジェンド。是非、続きの講話をお願いいたします。

山行計画と行事予定

■ 山行計画

日程	分	山名	山域	L/企画者	G	備考(目的)
12/1 (日)	定	鶏足山～焼森山	栃木、茨城県	担当*	1A	*矢野朝、白崎一氏、佐藤明 忘年山行 【募集済み】
12/20-21 (金-土)	準定	入笠山	中央沿線	新谷・外崎他	1A	入笠山の山小屋でクリスマス 【募集済み】
	定	子ノ権現～竹寺	奥武蔵	本田	2A	晩秋の低山尾根と寺巡り L都合で来期以降に延期
1/12 (日)	定	行道山	足利	石塚	1A	陽だまりハイク
1/17-18 (金-土)	準定	赤岳	八ヶ岳	白崎	3D	厳冬期に八ヶ岳に登る 【募集済み】
1/17-18 (金-土)	定	塔ノ岳～丹沢岳	丹沢	高橋芳	2B	雪の丹沢を歩く
1/25 (土)	準定	勝浦	勝浦	小島 県連		房総ハイク 県連の親睦
1/31～2/2 (金-日)	準定	巻機山山麓	三国山脈	白崎	2C	雪山登山の実践トレーニング
2/7～2/8 (金-土)	定	縞枯山～茶臼山	八ヶ岳	村越	3C	雪の八ヶ岳を歩く
2/9 (日)	定	鹿俣山～獅子ヶ鼻山	上越	千葉	2B	雪山ハイキング

■ 行事予定 (令和6年12月～令和7年2月)

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	12月	3 (火)	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		17 (火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50
	1月	6 (月)	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		21 (火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50
	2月	3 (月)	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		16 (日)	入会説明会 拡大運営委員会+山行部会	別途	別途
県連	12月	19 (木)	理事会		19:00～21:00

*山行報告書の提出先 gaku.abi01@gmail.com (会報部メールアドレス)